

# 彙 報

会長 川 本 茂 雄

## 昭和 56 年度第 2 回常任委員会

日 時：9月5日（土）午後2時～5時

場 所：早稲田大学大隈会館和室

出席者：川本茂雄（会長）、池上嘉彦、石綿敏雄、平山輝男、蛭沼寿雄、松本克己、宮岡伯人

オブザーバー：田村すゞ子、藤吉憲生（以上事務局員）

欠席者：柴田武、吉川守（いずれも委任状あり）

議事ならびに報告：

- 1) 第 83 回大会のプログラムを決定し、案内状作成の準備をした。
- 2) 第 84 回大会（57年春）を上智大学で開催することを企画した。
- 3) 第 85 回大会（57年秋）は大阪松蔭女子大学を会場の第 1 候補として交渉を始めることになった。
- 4) 事務局からの56年度会計の中間報告に基づき、今後の対策について検討した結果、57年度会費を 1,000 円上げる案を委員会に提出することになった。
- 5) 学会事務の一部を業者に委託する案を委員会に提出することになった。
- 6) 国際言語学者会議組織委員会（委員長服部四郎氏）からの要請により、役員の実職をアンケートによって調べることを了承した。

## 昭和 56 年度第 2 回委員会

日 時：10月17日（土）午前11時30分～午後2時50分

場 所：北海道大学百年記念館

出席者：川本茂雄（会長）、池上二良、石綿敏雄、井出祥子、井上史雄、岩本 忠、大東百合子、長田夏樹、北村 甫、国広哲弥、近藤達夫、下宮忠雄、田

中克彦, 田村すゝ子, 長嶋善郎, 蛭沼寿雄, 堀井令以知, 松田徳一郎,  
安本美典, 藪 司郎, 湯川恭敏 (以上 21 名)

オブザーバー: 井上和子 (ICU) (会計監査委員)

欠席者 (委任状あり): 池上禎造, 池上嘉彦, 井本英一, 上野善道, 大江三郎,  
奥津敬一郎, 加藤正信, 北嶋静江, 金一田春彦, 日下部文夫, 小泉保,  
阪倉篤義, 崎山 理, 佐藤 茂, 柴田 武, 清水克正, 庄垣内正弘, 関本  
至, 竹内和夫, 寺村秀夫, 西 義郎, 野村正良, 野元菊雄, 橋内 武,  
林 栄一, 早田輝洋, 原 誠, 平山輝男, 藤本幸夫, 前田富祺, 松浪  
有, 三宅 鴻, 宮島達夫, 村山七郎, 矢島文夫, 山口 巖, 山末一夫,  
吉川 守, 吉田金彦, 吉町義雄 (以上40名)

欠席者 (委任状なし): 大江孝男, 鬼 春人, 亀井 孝, 岸本通夫, 杉藤美代子,  
鈴木孝夫, 塚本 勲, 長谷川欣佑, 松本克己, 三根谷徹 (以上10名)

議事ならびに報告:

- 1) 第2回常任委員会の報告
- 2) 第84回大会 (57年春) を上智大学で6月5日 (土), 6日 (日) に開催することを承認した。
- 3) 第85回大会 (57年秋) を大阪松陵女子大学で開催することを承認した。
- 4) 事務局からの56年度会計の中間報告に基づき, 会費値上げ案を審議し, 57年度の会費を1,000円値上げして6,000円 (在外会費7,500円, 円立てで) とすることを決定した。
- 5) 学会事務の一部を業者に委託する案について審議した。来年度の財政予想では今すぐの移行は無理と思われるが, 移行の可能性を検討することとし, 時期など具体的な事項は事務局に一任することになった。
- 6) 新村猛氏が来訪, 同氏から本年新設の新村出賞について報告があった。
- 7) 堀井令以知氏 (語学文学研究連絡委員会委員) から学術会議出席の報告があった。
- 8) 堀井令以知氏 (編集委員長) から『言語研究』80号の進行状況について報告があった。
- 9) 井上史雄氏から九学会連合会議出席の報告があり, 共同調査担当者 (現在

井上史雄、徳川宗賢両氏)を次期も継続することを了承した。

10) 第13回国際言語学者会議の準備状況について井上和子氏から次のように報告があった。

(1) 10月16日現在、会議参加申し込みは960名(うち日本人457名)である。

(2) セカンド・サーキュラーを10月第2週に発送した。

(3) 8月25日開催の組織委員会において、所要経費総額(3,300万円)を考慮し、会計事務の簡素化を図るために、寄付金について「指定寄付金」の指定申請は行わないことにした。

(4) 協賛学会及び各界の有志が発起人となり、会議の開催を物心両面にわたって支援するために後援会が近く発足する見込みである。

また北村甫氏から、上記会議の収支予算について説明があった。

#### 第83回大会

期 日：昭和56年10月17日(土)・18日(日)

会 場：北海道大学文系講堂6番教室

#### 第1日(10月17日)

開会の辞

池上二良

公開講演(午後3時より)

国 広 哲 弥 「語の意味と用法」

池 上 二 良 「言語研究と零」

会員懇親会(午後6時より)

#### 第2日(10月18日)

研究発表(午前9時~午後12時10分)

(1) 略語の文法と機能

有 吉 俊 二

(2) On Stylistic Preposing

宮 上 光 代

(3) A Study of Metaphor in Montague Grammar

久 保 進

(4) 日本語の表層フィルターについて

上 田 雅 信

(5) 痕跡が満たすべき条件について  
——ECPに対する一修正案——

福 井 直 樹  
神 尾 昭 雄

- (0) プラーク学派と結合価問題 平 川 信 弘
- 臨時会員総会（午後1時30分～1時50分）
- 研 究 発 表（午後1時50分～5時）
- (7) 「いく、くる、くだる、さがる、のぼる」 切 替 英 雄  
 を表わすアイヌ語の動詞の語彙構造  
 ——地理的条件、主として河川を軸として規定される構造について——
- (8) 満州語文語における主語の維持と転換 津 曲 敏 郎
- (9) アリウト語における派生接尾辞と格の付与について 大 島 稔
- (10) 英語からの外来語における促音成立要因についての 大 前 典 子  
 音声学的考察
- (11) 「日本語・タミル語関係説」の検討 安 本 美 典
- (12) 古代ゲルマン語基礎語彙と印欧言語財 下 宮 忠 雄
- 閉 会 の 辞 池 上 二 良

## ◇ 物故会員

宮部菊男（昭和56年8月26日逝去）

受贈図書リスト (昭和56年6月1日～10月31日)

アジア・アフリカ言語文化研究所 東京外国語大学要覧

(東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 1981)

大阪教育大学紀要 I 人文科学 第29巻第1号, 第2・3号

(大阪教育大学 1980-81)

カナノヒカリ ダイ706ゴウ～709ゴウ

(カナモジカイ 1981)

韓国文化 I

(서울大学校韓国文化研究所 1980)

計量国語学 第13巻第1, 2号

(計量国語学会 1981)

研究紀要 第2巻第1号

(鹿児島女子大学 1981)

ルイ・ルーセル著, 八木橋正雄訳『現代ギリシャ語の発音と綴字』

(八木橋正雄氏, 私家版 1981)

考古学雑誌 第66巻第4号, 第67巻第1号

(日本考古学会 1981)

語学研究 第27号

(拓殖大学語学研究所 1981)

国語学 第125, 126集 <共に3冊>

(国語学会 1981)

国立民族学博物館研究報告 第6巻第1号

(国立民族学博物館 1981)

国立民族学博物館国内資料調査委員 調査報告集2

(国立民族学博物館情報管理施設 1981)

史苑 第41巻第1号

(立教大学史学会 1981)

宗教研究 第55巻第1, 2輯

(日本宗教学会 1981)

人類学雑誌 第89巻第3号

(日本人類学会 1981)

スタイン蒐集チベット語文献解題目録—第5分冊—

(東洋文庫 1981)

通信 第40号～42号

(東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 1980-81)

東京外国語大学論集 Area and Culture Studies 31 (東京外国語大学 1981)

東方学 第62輯

(東方学会 1981)

東洋音楽研究 第46号

(東洋音楽学会 1981)

東洋学報 第62巻第3・4号

(東洋文庫 1981)

東横学園女子短期大学 創立二十五周年記念論文集

(東横学園女子短期大学 1981)

- 独仏文学 第3号 (山口大学独仏文学研究会 1981)  
 都大論究 第18号 (東京都立大学国語国文学会 1981)  
 八木橋正雄「特許実務5カ国語(英仏独露日)語い集」  
 (八木橋正雄氏, 私家版 1980)  
 名古屋学院大学外国語教育紀要 No. 4  
 (名古屋学院大学外国語教育センター 1981)  
 新潟大学教育学部紀要 人文・社会科学編 第22巻  
 (新潟大学教育学部 1981)  
 日本学術会議月報 第22巻 第4～9号 (日本学術会議広報委員会 1981)  
 日本民俗学 第134～136号 (日本民俗学会 1981)  
 文学研究 第78輯 (九州大学文学部 1981)  
 方言談話資料集(5)一岩手・宮城・千葉・静岡一資料集 10～5  
 (国立国語研究所 1981)  
 荻野綱男『方言調査分析用パッケージプログラム, GLAPS の使い方』  
 (東京大学文学部言語学研究室 1981)  
 放送文化 1981年6～7月号, 9～11月号 (日本放送出版協会 1981)  
 民族学研究 第46巻第1号 (日本民族学会 1981)  
 民族語文 第3期 (中国社会科学出版社 1981)  
 月刊みんぱく 1981年6～9月号 (国立民族学博物館 1981)  
 山口国文 第4号 (山口大学文理学部国語国文学会 1981)  
 山口女子大学研究報告 第1部人文社会科学 第6号; 第2部自然科学  
 第6号 (山口女子大学 1981)  
 alsed Nos. 21-23 (UNESCO 1981)  
 Annual Newsletter of the Scandinavian Institute of Asian Studies,  
 No. 14 (The Scandinavian Institute of Asian Studies 1981)  
 Archiv Orientální, Vol. 48, No. 4 (Academia Praha 1980)  
 Bibliography of the Summer Institute of Linguistics, Vol. 1:  
 1935-1975 (Summer Institute of Linguistics 1979)  
 N.H. Leon, *Character Indexes of Modern Chinese*  
 (Scandinavian Institute of Asian Studies 1981)

Lexicon, No. 9-10 (岩崎研究会 1980-81)

Linguistique et Littérature 1980, 2-4 1981, 1

(Académie Bulgare des Sciences 1980-81)

Naše Keč: Ústav pro Jazyk Český, Ročník 64

(Academia nakladatelství Československé akademie věd 1981)

Philologia, No. 13

(三重大学外国語研究会 1981)

Serving People Around the World

(Summer Institute of Linguistics 1979)

Slovo A Slovesnost 2

(Československá Akademie Věd 1981)

Texts of Tibetan Folktales, II

(東洋文庫 1981)

Вестник Ленинградского Университета, №. 8, 14

(Издательство Ленинградского Университета 1981)

Русская литература №. 2

(Ленинград 1981)

Українська Мова і література в школі 6-8

(Київ 1981)

◇ 本誌は文部省昭和56年度科学研究費補助金の交付を得て刊行されたものである。